

## 事業実績シート

### 1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	多文化共生推進費			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	長崎市	文化観光部国際課	林田	095-829-1113
事業期間	開始年	平成24年 4月 1日 (6年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[                    ]			
実施期間	(開始日) 平成29年4月1日                    (完了日) 平成30年3月31日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	平和堂オフセット印刷(有)		森瀬	095-811-4625
	(委託内容) 外国人住民のための生活ガイド作成業務委託			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	外国人住民が		行政情報の提供やボランティアによる支援を受け、生活の利便性を高める。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活ガイドの発行</li> <li>・長崎市国際ボランティアの活動     初級日本語講座の実施</li> <li>    国際交流イベントの企画・実施</li> <li>    イベントなどにおける通訳</li> <li>・外国人住民支援を行う国際交流団体との意見交換会</li> </ul>			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	平成23年度に策定した長崎市第四次総合計画において「外国人との共生のための環境づくり」を個別施策として掲げ、外国人住民への支援を充実していくこととなった。			
		(経緯・現状)		
		外国人住民への情報発信がより求められており、ホームページやソーシャルネットワークをさらに活用するほか、民間の国際交流団体との連携を図ることを検討しているところである。		

## 事業実績シート

### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)		883,931	1,138,275	1,211,094				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他	253,931 (市文化国際交流基金)	242,275 (市文化国際交流基金)	577,094 (市文化国際交流基金)				
	市町振興共同事業助成金	630,000	896,000	634,000				
	一般財源							
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	長崎市国際ボランティアの登録者数	登録者数が増えるほど、外国人住民に対する支援が深まると考えられる。	人	目標	120	125	134
					実績	98	115	136
					目標達成率 (%)	81.7	92.0	101.5
	②				目標			
					実績			
目標達成率 (%)								

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-)      公益 (+) 選択 (-)
	(公益性)	(必需性)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	<input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
(2) 行政関与の妥当性評価	(3) 廃止又は休止した場合の影響		
妥当性低い      妥当性高い (-)      0      (+) 	(影響内容、程度等) 外国人住民に対して行政として支援ができなくなる。		

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果（活動）指標の達成状況		（左記結果となった理由）	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った		日本語講座ボランティアの登録要件見直しにより、登録者数が増加したもの。	
	(2) 成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある 実施予定 期 日	（工夫の内容・工夫の余地がない理由） 各ボランティアの活動について、内容を充実させ、活動の周知をさらに行うことで参加者の増加を図る。		
(3) 類似事業との統合		（統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由）		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		（具体的内容）	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		本事業は、外国人住民に対して行政として必要な支援を行うものであり、既に市民によるボランティアの協力をえて、外国人住民に対する支援を行っているところである。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		（判断理由と可能な歳入確保内容）	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難				

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	■ 現状維持	
実施（予定）時期						
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下		<input type="checkbox"/> サービス水準向上		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合	■ 現状維持
実施予定時期						
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保		■ 現状維持
実施予定時期						
具体的内容						